



幼児の時に始めたからこそ

K君は、幼稚園の年長で「数字に関心が出てきたので」とすぎなに入会しました。数字もひらがなも知らなかったのですが、自分でどんどん数字が書けるようになりました。休会したのは小学校入学直前。当時のプリントは、1-3 (O+1)。もう少しで合格！というところでした。

その最後の日のお母さんが、私には印象的でした。

「Kがした1-3のプリントを1枚頂いてもいいでしょうか。何かの時に、こんなに頑張ったよ、こんなことしていたんだよって見せてあげたいんです」。

小学校に入学して、ばったりお母さんに会ったときには、「学校の宿題も自分でやっています。すぎなでやっていたお蔭です」とお聞きして、「K君、がんばっているんだな」と嬉しかったものです。

あれから、約3年。先日、「Kが『すぎなをしたい』と言っている」とお母様から連絡がありました。

すぎなでは、いったん止めた子がまた来る、ということがあるのですが、どういう事情であれ、嬉しいものです。

小4のK君は、どのようになっているでしょう？

●自分で考え、決め、行動し、喜んでいる！

その日、K君は自転車で一人できました。
あの1-3のプリントを持ってきて、「もう、ぼく、これできると思うよ」と言います。
1-3を終わると…自分でガッツポーズ！
2分41秒（目安3分）ミス0、合格！
さらに1-24（たし算の横式まとめ）、2-10（ひき算の横式のまとめ）は、問題や目安時間を見て、「これ、できそう！」と自分で判断し、堂々合格。
最後に選んだ「2-13」は、6分29秒（目安10分）でミスが5つ。
宿題は、「2-13から」と決めました。
久々に来たK君は、全て自分の意思で行動しました。「すぎな」で大事にしていることも、ちゃんと残っていました。その中から3つを紹介いたします。

1. 自分でやって自分で喜ぶ。

お母さんや私に褒めてもらう前に、できるようになった！ということ自分で実感できている。

2. 自分で判断して、自分で決める。

私に説明してもらわなくても、私が提案するプリントの問題や目安時間を自分で見て、「やってみる！」と自分で決めている。

3. 課題を意識し、他人の意見も聞いて決める。

本当はもっと先をしたかったようでしたが、自分のミスについて考え、私の意見も聞いて、自分でプリント・枚数を決めている。

● 「学校についてかなきゃ、先に進んどかなきゃ」

お母さんのお話もご紹介いたしますね。

Kが入学する前、『小学校生活に慣れるだけでも大変なのに、らくだ、できるかなあ？』って私がすごく不安だったんです。それで、ちょっとお休みする気持ちでやめました。きっと、また始められると思って。いやで止めたんじゃないんです。それが、一度ちゃんと晴子さんに話したかったんです。話せて、よかった～。

私に焦りがなく余裕があった幼稚園の時にすぎなに行き、本当によかったなあって思っています。

行ってなかったら、私は間違いなく、もっと手出し、口出しをしていたと思います。だって、「学校についていかなきゃ」「先に進んどかなきゃ」「つまづいちゃいけない」って、すごく思っていましたから。

つまづきも含め「自分でやる」なんて思いもせず。今でも、子どもの意思は尊重したいけど、どこまで待てばいいものか、いつも迷うし、実際には口出ししちゃうたり、先回りしちゃうたりしています。

でも、また、晴子さんが一緒に見守ってくれていると思うと、安心できます。きっとKもそう。だから、一人で行くことができたんだと思うんです

あらためて、入学前のお母様方の不安に触れた思いでした。

「お子さんが小さい時にこそ、来て頂きたい」。

常々そう願っている私を励ましてくれるような再開（再会）でした。

2014年

8月

9月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1 	2		1	2	3	4 	5 	6 
3	4	5	6	7 	8 	9	7	8	9	10	11 	12 	13
10	11	12	13	14 休	15 休	16	14	15	16	17	18 	19 	20
17	18	19	20	21 	22 	23	21	22	23	24	25 	26 	27
24 31	25	26	27	28 	29 	30	28	29	30				



最高のパンフレットができました！

スタッフの翔子ちゃんは、教育実習・教員採用試験・大学の試験と忙しく、9月まで教室に来れません。先日久々に来て、びっくりしていました。

「2か月来なかったら、みんなやっていることが変わってるし、前にできなかったことがこんなにできるようになって、様子が全然違うんだもん！」

テストの点数を見ているだけではわからない「成長・変化」をどの子も常にしているのです。だけど、そういうことって、本人も親御さんも気づいていなかったりするんですね。それがらくだメソッドを通すとわかりやすくなる。すると、私も伝えやすくなる。これもらくだメソッドのいいところです。

さて、さて、この度、待望の教室パンフレットができあがりしました。

表紙は、画家の緒方直青さんが、S.L.S. すぎなのために描いてくださいました。私が友人に「イラスト描いて」と気楽に頼んだところ、「もっと相応しい人がいる」と紹介されたのが緒方さんでした。なんと、彼女の絵本が教室の本棚にある！実は、私の母の恩師のお嬢様だったのです。これも天界からのお導きと、お願いしました。

「天に向かって大らかに伸びるすぎな」は、私の願いそのものです。

その絵を表紙に使ってパンフレット全般をデザインして下さったのが、教室のお母さんでウェブデザイナーの小山晶子さん。その娘の薫ちゃんがイラストを描いてくれました。さらに、教室の生徒さん、お母様方の生の声を載せさせてもらいました。半年近く推敲を重ねてきて、最高のパンフレットになりました！

私の写真は、「実物と違う！」と生徒さんたちは口をそろえて言いましたが、よく聞くと「実物の方がいい」ということだそうで…（まあ、正直なこと！）

渡りたい方がありましたら言ってくださいね。宜しく願いいたします m(__)m

教室のある日

8月14日15日は、教室の夏休みです。

プリントを間違えないようにもって行ってくださいね。



ありの読書会・・・10:00～12:30 参加費：300円

今は、村井実氏の著書「日本教育の根本的変革」を読んでいます。

8月24日は東京で村井先生にも参加いただき、合同読書会をします。

★ 9月の読書会の日程は未定です。

〒514-0821 三重県津市垂水 1200-7

☆豊吉晴子★S.L.S. すぎな☆

Tel : 059-222-9077

Fax : 059-226-3303

E-mail : haru_sugina1044@wave.plala.or.jp

ホームページ : <http://www.sugina3.com/>

ブログ : http://blog.goo.ne.jp/s_l_s_sugina/